



アジアの農業者の所得向上をめざして

農産物貿易ルールに対するＪＡグループの取り組み

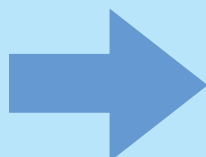
ＷＴＯドーハ・ラウンド

貿易の自由化

?

農産物輸出国
の主張

アジア農業者が
豊かになる



実際には、
必ずしもそうではない

輸出による利益は貿易業者や
中間業者の手に入っており、
一方で農業者は貧困のまま低い価格を
受け取っている

世界的な傾向として、
農産物貿易の自由化が席卷

自由化

さらに

途上国の
開発協力

- 基礎的なインフラ整備
 - 農業者リーダーの人材育成
 - 食品の品質・安全性の向上
- アジア農業者が豊かになるための
これらの開発支援が不十分

こうした背景をもとに、ＪＡグループでは

自由化の波にアジア農業が
席卷されないため

ＷＴＯドーハ・ラウンドで
日本を含むアジア諸国が共通の主張を
展開するための連携を図っています

協力のためのアジア農業者グループ(AFGC)
の展開

アジア農業者の生活水準や
所得の向上をめざすため

日本とアジアの
農業者組織が協力し、
農業開発を支援しています

日アセアンパートナーシップ強化事業 による支援

アジアとの共生募金 による支援